

AFJ 日本農業経営大学校 イノベーター養成アカデミー 第三期生（2026年4月入学）の出願受付を開始

～食農領域で新規事業開発、起業を目指す人のためのビジネススクール～

一般社団法人アグリフューチャージャパン（理事長：合瀬 宏毅、東京都港区）の運営する AFJ 日本農業経営大学校は、イノベーター養成アカデミー（以下、本アカデミー）における第三期生（2026年4月入学）の出願受付を開始しました。



本アカデミーは、起業・新規事業開発に挑戦する社会人のための人材育成プログラムです。現役の起業家・コンサルタントによるメンタリングに加え、農業界・産業界・学界の専門家が個別に伴走支援を行います。AFJ が有する 200 以上の会員・団体の協力の元、これまでにない新たな価値を協創し、社会実装を目指します。

従来の農業教育の枠を超え、食農バリューチェーンの変革へ

日本の食農業界が抱える課題は、農業生産の担い手不足や高齢化といった現場の問題にとどまらず、流通構造、商慣行、需給調整、データ活用の遅れなど、食農バリューチェーン全体にまたがる構造課題として存在しています。だからこそ、環境変化や地域課題などを起点に「課題を機会へ転換する」発想で、産業全体の設計や仕組みそのものを更新していくことが必要です。

本アカデミーは、こうした背景を踏まえ、IT・DX をはじめとする異業種の知見を現場と正しく接続し、社会実装可能なビジネスを生み出すための、食農領域に特化した独自カリキュラムを設計しています。業界未経験者であっても、AFJ のネットワークを活用した対話と検証を通じて、構想を机上で終わらせず、持続可能な事業計画へと具体化できるよう、最適な学習と環境を提供します。

■ 募集要項

| | |
|--------|---|
| 募集対象者 | <ul style="list-style-type: none"> アグリビジネスにおける価値創造と課題解決に挑む「志」と「意欲」を持つ者 学士課程修了程度の学力（理解力、思考力）とコミュニケーション力を持つ者 |
| 出願資格 | <ul style="list-style-type: none"> ① 学士以上の学位を有する者（取得見込者を含む） ② 短期大学士の学位または専門士・準学士の称号を取得し、フルタイム勤務または自営業で通算2年以上の社会人経験を有する者 ③ 高等学校を卒業し、フルタイム勤務または自営業で通算4年以上の社会人経験を有する者 |
| 標準修業年限 | 1年 ※最大3年 |
| 最大収容人数 | 30名 |
| 入学時期 | 2026年4月入学 |
| 校舎 | 品川本校（東京都港区港南2丁目10番13号 農林中央金庫品川研修センター5階） |
| 試験内容 | 一次試験：書類審査（小論文） 二次試験：オンライン面接 |
| 受験料 | 5,000円（税込） |
| 学費 | 1,000,000円（税込） |

■ 出願受付期間および試験日程

| 出願・一次試験*1 (書類審査) | 一次試験 合否通知日 | 二次試験 (面接) | 二次試験 合否通知日 |
|-----------------------------|---------------|---------------|---------------|
| 2025年12月8日(月) ～12月26日(金) | 2026年1月16日(金) | 2026年1月24日(土) | 2026年1月30日(金) |

[注]*1 入学願書および小論文をご提出いただくと共に、指定の口座に受験料をお振込みいただきます。

出願書類等の詳細については、ホームページにて公開している「募集要項」をご確認ください。

■ 奨学金・各種制度

<特待生制度>

入学試験において特待生として合格した場合、学費（100万円）の全額または半額を免除します。

特待生A：学費全額免除（最大3名）

特待生B：学費半額免除（最大5名）

<活動費助成制度>

在学中の実地調査や仮説検証等の活動に対し、費用（最大40万円）を助成します。

本制度は全学生が対象です。

<報道機関からのお問い合わせ先>

一般社団法人アグリフューチャージャパン 広報担当：石橋

TEL：03-5781-3751 E-mail：admission@afj.or.jp



■一般社団法人アグリフューチャージャパン (<https://www.afj.or.jp>)

所在地：東京都港区港南 2-10-13 農林中央金庫品川研修センター5階

理事長：合瀬 宏毅（元 日本放送協会 解説委員室 解説副委員長）

設立：2012年2月

会員数：205会員（2025年10月31日現在）

事業内容：AFJ 日本農業経営大学校の運営、農業分野における調査・研究等

■AFJ 日本農業経営大学校について

次世代の農業経営者を育成することを目的に、『日本農業経営大学校』の名で2013年4月に開校。

農業を取り巻く環境や教育ニーズの変化に対応していくため、新たに「農業を変革する人材の育成」、「農業界全体の経営力の底上げ」というミッションのもと、教育内容の見直しを実施。2023年度よりAFJ（AgriFuture Japan）を冠した『AFJ 日本農業経営大学校』と名称を変更し、新たな教育課程を提供開始。

『AFJ 日本農業経営大学校 イノベーター養成アカデミー』 (<https://www.afj.or.jp/jaiam/innovator/>)

アグリビジネス領域で新たな価値の創出や課題解決に取り組みたい人材に向けた実践中心のカリキュラムを提供するアカデミー。アイデア創出から仮説検証、計画策定を最短1年で行う。

『AFJ 日本農業経営大学校 オンラインスクール』 (<https://www.afj.or.jp/jaiam/onlineschool/>)

就農年数や経営段階によって必要となってくる学びやスキル、解決したい課題に合わせた講座を提供。オンライン中心の受講スタイルで、仕事との両立が可能である点が特徴。

＜報道機関からのお問い合わせ先＞

一般社団法人アグリフューチャージャパン 広報担当：石橋

TEL：03-5781-3751 E-mail：admission@afj.or.jp

■アグリフューチャージャパン会員一覧（2025年10月時点）

| 正会員 | 農業者 | 一般社団法人 | 賛助会員 | 会員登録 |
|---|--|--|---|---|
| 味の素株式会社 エヌビー・食品株式会社 株式会社種子 スクーピー株式会社 日本オイルオイルグループ株式会社 日本オイルミネ株式会社 株式会社バローホールディングス カネカ食品株式会社 株式会社ヤクヨウ 雪印メグミルク株式会社 | イオンアグリ創造株式会社 カゴメ株式会社 株式会社J・オイルミルズ 宝ホールディングス株式会社 株式会社日清製粉グループ本社 日本ハム株式会社 不二製油株式会社 明治ホールディングス株式会社 株式会社ヤクルト本社 横浜冷凍株式会社 | イノヂオホールディングス株式会社 キッコーマン食品株式会社 昭和産業株式会社 株式会社ニチレイ 株式会社ニッポン ハウス食品グループ本社株式会社 ブリマハム株式会社 森永乳業株式会社 山崎製パン株式会社 株式会社ライフルペーリング | 一般社団法人全国農業協同組合中央会 農林中央金庫 特定非営利活動法人全国有機農業推進協議会 農事組合法人和郷第 株式会社農林中会乾合研究所 | 株式会社AIスマートテクノロジーズ ダイキン工業株式会社 レゴー株式会社 住友化学株式会社 大成建設株式会社 大和製糖株式会社 日本穀業ホールディングス株式会社 ホッカントホールディングス株式会社 |
| 公益社団法人日本農業法人協会 全国農業協同組合連合会 一般社団法人全国農業会議所 農業場 一般財団法人日本GAP協会 | 農業者大農校同窓会 全国大農業協同組合連合会 公益社団法人日本大農会 株式会社野菜くらぶ 一般社団法人日本農業連携機構 | 日本生活協同組合連合会 | 一般社団法人日本農業連合会 | 株式会社AIスマートテクノロジーズ ダイキン工業株式会社 レゴー株式会社 住友化学株式会社 大和製糖株式会社 日本穀業ホールディングス株式会社 ホッカントホールディングス株式会社 |
| 生活クラブ農業連合生活協同組合連合会 一般社団法人日本フードサービス協会 | 日本生活協同組合連合会 | | | |
| | | | | (2025年10月31日現在) |

<報道機関からのお問い合わせ先>

一般社団法人アグリフューチャージャパン 広報担当：石橋

TEL : 03-5781-3751 E-mail : admission@afj.or.jp